



校長室だより

校長 山崎 聡子

避難訓練

1月24日(金),地震を想定した避難訓練を実施しました。いざという時に行動できるようにするために,時間を知らせずに行う避難訓練です。子供たちがそれぞれで過ごす休み時間に地震が起きたことのアナウンスを入れました。職員室から,校庭を見てみると,子供たちが校庭の真ん中に集まり,頭を守り身を低くして,じっとしている姿が目に入りました。あっという間に校庭の真ん中に集まり,昨日のシェイクアウト訓練で学んだ3つの行動(身を低く・頭を守る・揺れがおさまるまで動かない)を活かしている姿が素晴らしいと思いました。廊下に出てみると,廊下でも同じ行動をとる子供たちがたくさんいました。非常時に備えて,学びを積み上げていくことが大切だと考えます。

「揺れがおさまったので,校庭に避難をしてください」というアナウンスで,校庭に避難してきましたが,話をする声がほとんどしなかったことも素晴らしい姿でした。

私からは,次のことを話しました。

- ①30年前の1月17日は,阪神淡路大震災が起きた日であり,おおきな被害があったこと。
- ②地震はいつ起こるかわからないこと。地震が起きたときの3つの行動と4つの約束を忘れないこと。
 - 3つの行動…身を低く・頭を守る・ゆれがおさまるまで動かない
 - 4つの約束…合言葉は「おかしも」「お:おさない」「か:かけない」「し:しゃべらない」「も:もどらない」

③地震が起きたら,落ち着いて行動することが難しいからこそ,「落ち着こう。自分の命は自分で守るんだ。」と自分に話しかけること。

④お家の人と,地震が起きたらどうするかについて,話し合っしてほしいこと。

.....
子供たちの命を守ることができるように,ぜひ御家庭でもどのようなことをしたらいいのか,どういった行動をしたらいいのか,話し合う時間をとっていただきたいと思います。よろしくお願ひします。

支援学級 校外学習

1月22日(水)に支援学級の校外学習を実施しました。駅まで安全に気を付けて歩くこと,切符を自分で買い,自動改札を通して駅に入ったり出たりすること,ホームでは安全に気を付けて電車を待つこと,電車の乗り降りをする事,電車内でのマナーを学ぶこと等,たくさんの学びをしながら,ロマンスカーミュージアム行きました。

子供たちは,一つ一つの動きに目を輝かせて行動していました。電車が通るだけで,「わあ」という感動の声をあげていました。どんな小さなことでも心を動かしている子供は,すてきな存在だと思います。電車の中で車掌さんが声をかけてくださり,車掌さんと言葉を交わす場面もありました。車掌さんの温かな思いに感謝です。電車の中は揺れるので,高学年が低学年の子供の腕を支えたり,窓から低学年の子供が見えるように高学年が譲ったりと,すてきな子供たちの姿がたくさんあふれていました。